

十一月十四日

九時大学。雑務処理。今週土曜日にツインマーマン前パウハウス大学長の特別講議開催が決まった。

十一月十八日

卒論発表、パウハウス・ツインマーマン教授特別講演、創生入試面接を終え、今日は終日世田谷で過ごすつもり。TVのドキュメンタリー番組製作の話し等にも対応してゆく。北海道十勝スノーボードの組立ても二週間後にせまった。

十一月十九日

夜眠れず、起きてこのメモをつけている。午前三時過。昨夜スタッフと話していたら、来年の竣工件数は九件くらいになるそうで、えっこのスタッフでそんなに出来るのかと仰天した。なんとか倒れずにやっているのが不思議なくらいだ。時間がなくなつて屋上菜園にも上っていない仕末だ。

十一月二十一日

キルティプール計画はゆっくり、ゆっくり進めてゆくんつもり。昨夕の朝日新聞の三面に石山研ですすめているコンバージョンの記事が出ていて、これは後押しになってくれる。有難い。プノンペンひろしまハウスを拠点にバリ島プリアタン村そしてカトマ

ンドウ盆地の事ができるようになるのが理想だね。プリアタンのチヨコルダ・グデパルタは元気だろうか。インドネシアのテロ事件の影響は彼の村にも及んでいるにちがいない。

十二月五日からのカンボジア、ネパールでの日程を固め始める。十六時カンボジアの洪井さん他来室。洪井さん製作の手こぎ三輪車8台程を日本に持ち帰る事頼まれる。小笠原成光さんがワールドツアーの資金集めで某自動車メーカーに乗り込み、「社長いる」とやって、総会屋と間違われた話など聞く。小笠原さんらしい。カナダ大使館にもその調子でやったんだろな。地雷廃止条約はオタワで調印された。それ故地雷で足を亡くした人達のためのワールドツアーの計画にはカナダは乗ってくるのが当然であるという簡明な理屈だけでカナダ大使館に乗り込んだのだから。マア私もそれに近い事やっているのだけれど、小笠原さんのはこれ以上はない位にシンプルなんだから。助けてあげたいのはヤマヤマなんだが時間が無い。申し訳ない。